



第81期 株主通信 上半期報告書

2024年4月1日 ▶ 2024年9月30日

ニチレキグループ株式会社

証券コード：5011

株主の皆様におかれましては、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

ここに、第81期上半期（2024年4月1日から2024年9月30日まで）の概況をご報告申し上げます。

当上半期における我が国経済は、多くの企業において賃上げが行われるなど、雇用・所得環境の改善に伴い緩やかな回復がみられる一方で、欧米における高い金利水準の継続に伴う影響や中国における不動産市場の停滞など、海外景気の下振れが景気を下押しするリスクが継続しました。

当社グループを取り巻く事業環境につきましては、防災・減災、国土強靱化対策など建設需要の高まり等を背景に公共投資は総じて堅調に推移しているものの、建設資材価格の高止まりや人件費の上昇等により、厳しい経営環境となりました。また、物価上昇、金融資本市場の変動に加え、長期化するウクライナ情勢や中東情勢の緊迫化等、地政学リスクへの懸念の高まりもあり、今後も原油価格や為替相場の動向等に注視を要する状況が続いております。

当社グループは、このような事業環境の中で、中期経営計画『しなやか2025』の4年目として、迅速かつ確かな意思決定のもと、組織一丸となって持続可能な企業グループとして成長していくことを目指し、各施策に取り組んでまいりました。

当上半期の業績は、売上高は32,012百万円（前年

同期比0.8%減）、営業利益は1,329百万円（前年同期比30.7%減）、経常利益は1,438百万円（前年同期比38.8%減）、親会社株主に帰属する中間純利益は890百万円（前年同期比37.8%減）となりました。

当社グループを取り巻く環境につきましては、今後も厳しい状況が続くことが予想されますが、当社グループは中期経営計画『しなやか2025』の各施策を着実に実行し、業績の向上に努めてまいります。さらに、東京証券取引所の『プライム市場』に上場している企業に相応しいガバナンス体制の構築にも注力してまいります。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

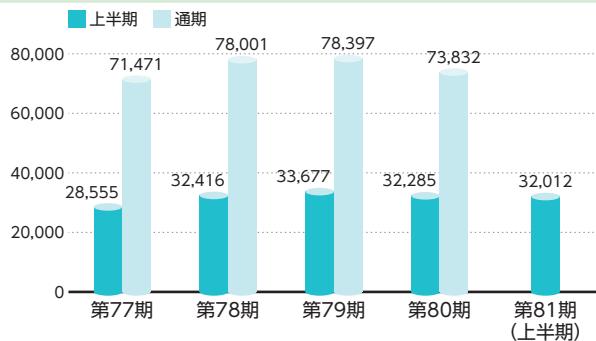
2024年12月



代表取締役社長
小幡 学

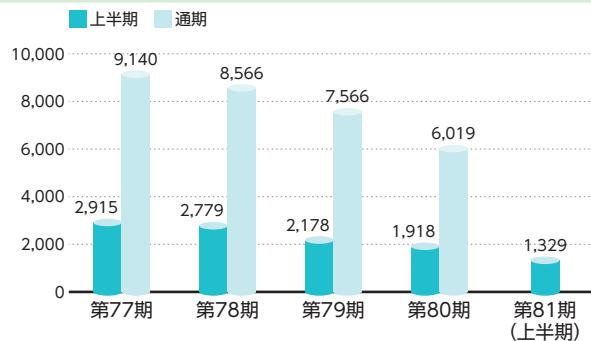
売上高

(単位：百万円)



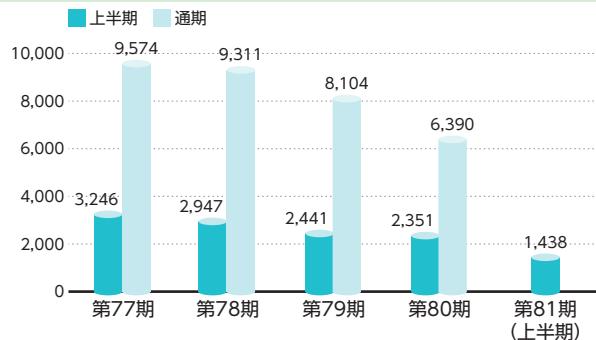
営業利益

(単位：百万円)



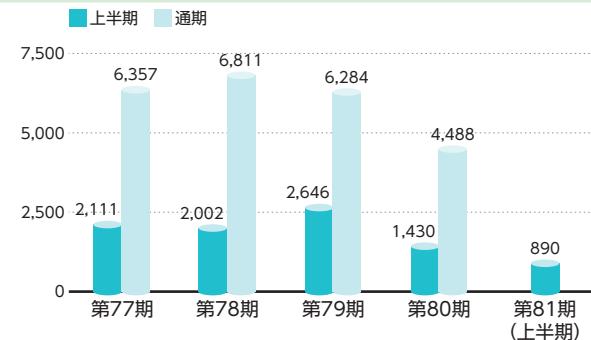
経常利益

(単位：百万円)



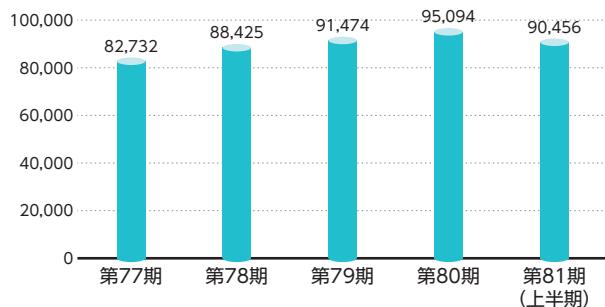
親会社株主に帰属する当期純利益

(単位：百万円)



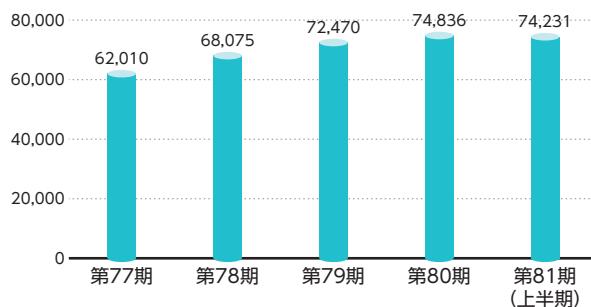
総資産

(単位：百万円)



純資産

(単位：百万円)



連結貸借対照表

(単位：百万円)

科目	前期 (2024年3月31日現在)	当上半期 (2024年9月30日現在)
資産の部		
流動資産	49,564	40,478
固定資産	45,529	49,977
有形固定資産	25,731	30,600
無形固定資産	1,202	1,246
投資その他の資産	18,595	18,129
資産合計	95,094	90,456
負債の部		
流動負債	17,865	13,917
固定負債	2,392	2,307
負債合計	20,258	16,225
純資産の部		
株主資本	70,140	70,057
資本金	2,919	2,919
資本剰余金	4,028	4,054
利益剰余金	66,200	66,062
自己株式	△3,008	△2,979
その他の包括利益累計額	4,695	4,173
その他有価証券評価差額金	3,565	2,970
為替換算調整勘定	202	329
退職給付に係る調整累計額	927	873
純資産合計	74,836	74,231
負債及び純資産合計	95,094	90,456

連結損益計算書

(単位：百万円)

科目	前上半期 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当上半期 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
売上高	32,285	32,012
売上原価	25,161	25,187
売上総利益	7,123	6,824
販売費及び一般管理費	5,205	5,495
営業利益	1,918	1,329
営業外収益	582	212
営業外費用	149	103
経常利益	2,351	1,438
特別利益	260	50
特別損失	265	22
税金等調整前中間純利益	2,345	1,466
法人税、住民税及び事業税	680	381
法人税等調整額	234	194
中間純利益	1,430	890
親会社株主に帰属する中間純利益	1,430	890

「日本経済新聞」に新聞広告を掲載

当社は幅広いステークホルダーの皆様へ、ニチレキグループの社会貢献に向けた姿勢や技術力をご理解いただくことを目的に、「日本経済新聞」に2週連続のシリーズ広告を掲載しました。当社が新聞広告を掲載するのは2019年より6回目になります。

本広告では、最先端の点検技術や舗装の長寿命化を通し、安全・安心で持続可能な社会の実現に貢献する当社の企業姿勢をご紹介します。元気なお年寄りや故郷の風景をイメージさせるビジュアルを掲載することで、明るく健康なイメージを表現し、健全な舗装の重要性とリンクさせました。



2024年7月30日（火） 掲載広告



2024年8月7日（水） 掲載広告

ハイウェイテクノフェア2024への出展

2024年9月26日～27日に東京ビッグサイトにて「ハイウェイテクノフェア2024」が開催されました。

今回で通算16回目の出展となり、ヒートロック工業と共同出展しました。高速道路、橋梁の長寿命化に寄与する製品・工法、点検DXシステムをメインに、「足すテナビリティ®」のキーワードとともにニチレキグループの舗装長寿命化技術の最新情報をご紹介します。

高速道路の関係者や大手舗装業者の方も多く来場され、常温型段差修正材（スーパーロメンパッチ）の実演を行いました。また、昨年に引き続き長寿命化・低炭素化に寄与する改質アスファルト（スーパーシナヤカファルト）の実際のサンプルを用いた性能体験コーナーは特に賑わいを見せました。



「スーパーロメンパッチ」プレゼンテーション



ブース全景

この度、2024年6月12日に首都高速道路株式会社にて、2023年度優秀工事等の表彰式が執り行われ、当社が受注した「(高改修費)舗装の設計施工に関する技術資料作成(2022年度)」が優秀調査・設計として表彰されました。

本成果を基にした舗装設計施工要領の改訂において、当社の下記2つの技術が採用されております。

①「低炭素型改質アスファルト塗膜系防水材料」

施工の際にはタイヤに付着しにくく、アスファルト舗装との接着性が高い材料となります。また、従来よりも50℃程度低い温度で施工が可能のため、二酸化炭素の排出量を約20%削減することができます。

②「密粒度アスファルト混合物(5)」

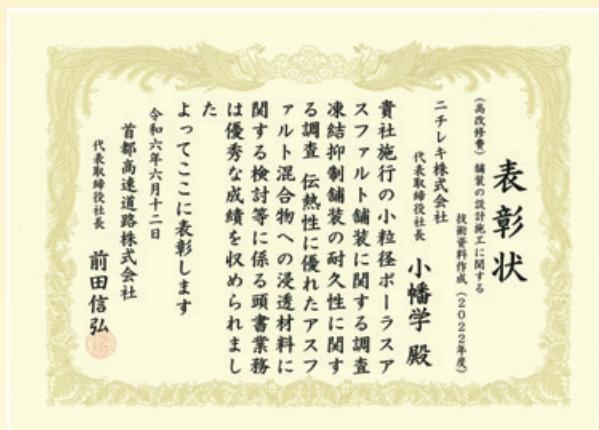
一般的なアスファルト混合物と同等の耐久性を有する基層用の薄層混合物です。

これにより、「高耐久(長寿命化)」「超低騒音」「低燃費」の性能を有する「高耐久超低騒音舗装」の適用範囲が拡大できます。

当社は、今後も付加価値の高い製品・工法へのシフトを加速し、「道」創りのさらなる進化を目指していきます。



業務担当者



表彰状

会社の概要

商号^{*1} ニチレキグループ株式会社
 本社所在地 東京都千代田区九段北四丁目3番29号
 設立 1949年9月
 資本金 29億1千9百万円
 従業員数^{*2} 1,383名 (連結)、127名 (単体)
^{*1} 当社は2024年10月1日付で持株会社体制へ移行し、ニチレキ株式会社からニチレキグループ株式会社へ商号変更いたしました。
^{*2} 2024年10月1日時点

主な事業内容

- アスファルト応用加工製品の製造・販売、建築・土木用資材の製造加工・販売
- 道路舗装工事・防水工事・上下水道工事ならびにその他の土木工事の請負およびこれらに関する調査・設計・監理
- 測量・地質調査
- コンピュータ情報サービス・ソフトウェアおよび情報処理機器の開発・販売
- 屋内外の各種表示および広告の企画・設計・施工ならびにこれらに使用する印刷物の製造および販売

取締役一覧

代表取締役社長	小幡 学	取締役 [*]	渋村 晴子
代表取締役副社長	川口 裕司	取締役 [*]	城 處 琢也
専務取締役	羽入 昭吉	取締役 [*]	福田 美詠子
常務取締役	戸塚 浩行	取締役 (監査等委員)	野原 正 昭
取締役	山本 淳	取締役 (監査等委員) [*]	蟹谷 勉子
取締役	伊藤 達也	取締役 (監査等委員) [*]	川手 典子
取締役 [*]	小林 修		

^{*} 社外取締役であります。

株式の状況

●発行済株式総数および株主数

発行可能株式総数	90,000,000株
発行済株式の総数 [*]	29,414,097株
株主数	10,983名

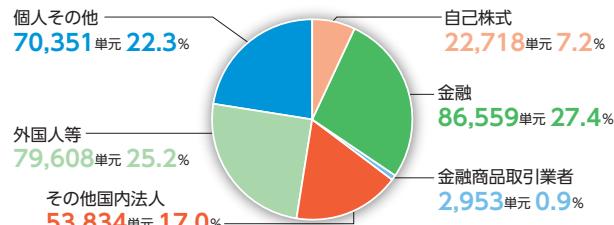
^{*} 自己株式2,271,858株を除く。

●大株主

株主名	持株数 (千株)	持株比率 (%)
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)	3,135	10.66
MAPLES TRUSTEE SERVICES (CAYMAN) LIMITED (ACTING IN ITS CAPACITY AS TRUSTEE OF DUET)/GZ-1	2,835	9.64
THE SFP VALUE RELIZATION MASTER FUND LTD.	1,313	4.47
株式会社みずほ銀行	1,108	3.77
三井住友信託銀行株式会社	1,100	3.74
ニチレキ取引先持株会	932	3.17
株式会社日本カストディ銀行 (信託口)	873	2.97
公益財団法人池田20世紀美術館	630	2.14
株式会社三菱UFJ銀行	529	1.80
ニチレキ従業員持株会	526	1.79

(注) 1. 当社は自己株式2,271,858株を保有しておりますが、上記には含めておりません。
 2. 持株比率は自己株式を控除して計算しております。

所有者別株式分布状況



(注) 上記株式数および構成比率には、単元未満株式83,655株は含まれておりません。

ニチレキグループ 統合レポート2024を発行しました

この度、統合報告書「ニチレキグループ統合レポート2024」を発行いたしました。当レポートでは、ニチレキグループのビジネスモデルや強み、将来展望に加え、財務情報やESG (環境、社会、ガバナンス) に関する情報などを、幅広いステークホルダーの皆さまにご報告することを目的としております。

なお、当レポートは、当社ホームページ上で公開しておりますので、ぜひご高覧ください。



株主メモ

事業年度 毎年4月1日から3月31日まで
単元株式数 100株
定時株主総会 毎年6月
期末配当基準日 毎年3月31日
公告方法 電子公告
株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
三井住友信託銀行株式会社
同事務取扱所 168-0063
(郵便物送付先・
お問い合わせ先) 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
三井住友信託銀行株式会社証券代行部
Tel.0120-782-031 (フリーダイヤル)

(お知らせ)

三井住友信託銀行株式会社のフリーダイヤルまたはホームページ

●フリーダイヤル 0120-782-031

●ホームページ <https://www.smtb.jp/personal/procedure/agency/>

ご注意

▶住所変更、単元未満株式の買取等のお申出先について

株主様の口座のある証券会社にお申出ください。

なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

▶未払配当金の支払いについて

株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

「IR情報」サイトのご案内

当社ホームページの「IR情報」サイトでは、
株主・投資家の皆様向けの情報として、
決算発表資料等を適時掲載しております。
ぜひご活用ください。



URL: <https://www.nichireki.co.jp/investors/>



見やすく読みまちがえにくい
ユニバーサルデザインフォント
を採用しています。